

平成28年3月期 第1四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成27年7月29日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL http://www.yurtec.co.jp/

(役職名) 取締役社長

(氏名) 佐竹 勤

問合せ先責任者

代 表 者

(役職名) 経理部長

(氏名) 小笠原 達治

TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	43, 902	27. 9	1, 907	_	2, 084	_	1, 537	_
27年3月期第1四半期	34, 327	9. 1	△ 913	_	△ 811	_	△ 512	_

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,676百万円(- %) 27年3月期第1四半期 △403百万円(- %)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	19 . 33	_
27年3月期第1四半期	△ 6 . 45	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	166, 552	93, 676	55. 9
27年3月期	180, 723	92, 564	50. 9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 93,121百万円 27年3月期 92,032百万円

2. 配当の状況

- · HO - 47 ////0										
		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末 第3四半期末		期末	合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭					
27年3月期	_	7 . 00	_	7 . 00	14 . 00					
28年3月期	_									
28年3月期(予想)		6 . 00	_	6 . 00	12 . 00					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 27年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上和	台	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	97, 000	6. 0	2, 700	92. 8	2, 900	58. 8	2, 000	92. 6	25 . 13	
通 期	210, 000	△ 3.5	8, 500	△ 24.4	9, 000	△ 27.0	5, 700	△ 53.1	71 . 63	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動:無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名

—)、除外 — 社 (社名 —)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 - (注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	81, 224, 462 株	27年3月期	81, 224, 462 株
28年3月期1Q	1, 665, 635 株	27年3月期	1, 659, 027 株
28年3月期1Q	79, 561, 839 株	27年3月期1Q	79, 587, 922 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

(参考)平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

			売上	-高	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
			百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
箩	第2四半期	朗(累計)	91, 000	5. 0	2, 100	134. 5	2, 300	72. 9	1, 700	119. 1	21 . 36	
	通	期	200, 000	△ 2.8	7, 500	△ 24.0	8, 000	△ 26.3	5, 000	△ 56.0	62 . 83	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :無

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
 - ・参考として開示した個別業績予想は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により 異なる結果となることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• • • •	2
(1)経営成績に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· • • •	2
(2) 財政状態に関する説明		2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項		2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· • • •	3
3. 四半期連結財務諸表		4
(1) 四半期連結貸借対照表		4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		8
(継続企業の前提に関する注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		8
4. (参考) 個別業績の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		9
(1)平成28年3月期第1四半期の個別業績 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		9
①個別経営成績(累計)	· • • •	9
②個別財政状態 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· • • •	9
(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· • • •	10
①工事別受注工事高 ·····		10
②工事別完成工事高 ·····	· • • •	10
③工事別手持工事高 ······	· • • •	10
④得意先別受注工事高 ······	· • • •	11
⑤得意先別完成工事高 ·····	· • • • •	11
⑥通期受注工事高及び完成工事高の予想 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、生産や輸出などの改善に一服感がみられるものの、雇用・所得環境の 着実な改善等を背景に個人消費に持ち直しの兆しがみられるなど、景気は緩やかな回復基調が続いております。 建設業界においては、公共投資は減少傾向に転じているものの高水準を維持し、民間設備投資は企業収益が 改善するなかで緩やかな増加基調にある一方、建設需要の拡大に伴う資材費や労務費などの建設コストが高騰 しているなど、当社を取り巻く経営環境は、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、引き続き東北地域の復興事業に取り組むとともに、昨年度策定した中期経営方針(平成26~30年度)の主要施策への取り組みを継続してまいりました。

また、平成27年度中期経営計画においては、本方針策定以降の環境変化を踏まえ、①事業基盤と競争力の強化、②一般市場からの収益拡大と電力システム改革等への対応、③活力と魅力のある職場づくり、④Yurtecブランド(安全・高品質・信頼)の向上の4つの力点を設定いたしました。これらの具体的施策を通じ、中期基本目標である「企業変革に積極的に挑戦し、競争を勝ち抜く強靭なユアテックの実現」に向けオールユアテックで取り組んだ結果、当第1四半期の個別受注工事高は78,807百万円(前年同期比17.4%増)となりました。なお、当第1四半期の連結売上高は43,902百万円(前年同期比27.9%増)となりました。

また、連結営業利益は 1,907百万円、連結経常利益は 2,084百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 1,537百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における資産合計は166,552百万円となり、前連結会計年度末に比べ14,170百万円減少いたしました。これは、完成工事未収入金等の売掛債権の減少などによるものであります。

負債合計は 72,875百万円となり、前連結会計年度末に比べ 15,283百万円減少いたしました。これは、工事 未払金等の支払債務の減少などによるものであります。

純資産合計は 93,676百万円となり、前連結会計年度末に比べ 1,112百万円増加いたしました。これは、利益 剰余金の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の業績予想については、平成27年4月28日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会 計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用 しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合 には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 (会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円) 前連結会計年度 当第1四半期連結会計期間 (平成27年3月31日) (平成27年6月30日) 資産の部 流動資産 現金預金 25, 598 27, 996 受取手形·完成工事未収入金等 65, 462 41, 494 電子記録債権 3,520 3, 118 有価証券 10,000 7,000 未成工事支出金 2,864 6,033 その他 18, 958 23, 995 貸倒引当金 $\triangle 142$ $\triangle 116$ 流動資産合計 125, 858 109, 923 固定資産 有形固定資産 建物・構築物 (純額) 16, 455 16, 395 15, 993 土地 15, 929 その他 (純額) 7, 243 7,074 有形固定資産合計 39, 463 39, 629 無形固定資産 1, 344 1, 116 投資その他の資産 その他 14, 535 16, 227 貸倒引当金 $\triangle 416$ $\triangle 405$ 投資その他の資産合計 14, 118 15,822 56, 629 54, 864 固定資産合計 資産合計 180, 723 166, 552

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34, 682	24, 863
電子記録債務	10, 891	11, 609
短期借入金	2, 210	2, 250
工事損失引当金	3, 623	3, 264
その他	16, 307	10, 309
流動負債合計	67, 714	52, 297
固定負債		
長期借入金	4, 378	4, 738
退職給付に係る負債	13, 977	13, 837
その他	2, 089	2, 002
固定負債合計	20, 444	20, 578
負債合計	88, 158	72, 875
純資産の部		
株主資本		
資本金	7, 803	7, 803
資本剰余金	7, 813	7, 813
利益剰余金	79, 081	80, 076
自己株式	△719	△725
株主資本合計	93, 978	94, 967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	346	428
土地再評価差額金	△2 , 404	△2, 418
為替換算調整勘定	32	32
退職給付に係る調整累計額	80	111
その他の包括利益累計額合計	△1, 945	△1,846
非支配株主持分	531	555
純資産合計	92, 564	93, 676
負債純資産合計	180, 723	166, 552

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	34, 327	43, 902
売上原価	31, 464	38, 158
売上総利益	2, 862	5, 743
販売費及び一般管理費	3, 776	3, 836
営業利益又は営業損失(△)	△913	1, 907
営業外収益		
受取利息	40	45
受取賃貸料	49	46
その他	99	99
営業外収益合計	189	191
営業外費用		
支払利息	8	3
為替差損	66	-
遊休資産諸費用	3	7
その他	8	2
営業外費用合計	87	13
経常利益又は経常損失(△)	△811	2, 084
特別利益		
投資有価証券償還益	73	_
関係会社株式売却益	_	369
その他	1	27
特別利益合計	74	397
特別損失		
減損損失	12	45
関係会社株式売却損	_	13
その他	10	6
特別損失合計	22	65
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△759	2, 417
法人税、住民税及び事業税	△257	865
法人税等調整額	1	△11
法人税等合計	△256	854
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△503	1, 562
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	25
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△512	1, 537

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

74 - H 1 /3/2/H /K H /3/H (4		
		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△503	1, 562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51	82
為替換算調整勘定	$\triangle 1$	$\triangle 0$
退職給付に係る調整額	49	31
その他の包括利益合計	99	113
四半期包括利益	△403	1, 676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△413	1, 651
非支配株主に係る四半期包括利益	9	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成28年3月期第1四半期の個別業績(平成27年4月1日~平成27年6月30日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	41, 252	27.9	1, 519	_	1, 706	_	1, 291	_
27年3月期第1四半期	32, 248	10.3	△ 1,069	_	△ 981	_	△ 602	_

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
28年3月期第1四半期	16.23
27年3月期第1四半期	△ 7.58

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	147, 563	83, 910	56. 9
27年3月期	161, 543	83, 099	51. 4

(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳

① 工事別受注工事高

期別	前第1四半期界	累計期間	当第1四半期界	累計期間	増	減
工事別	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	24, 870	37. 0	25, 835	32. 8	965	3.9
配電線工事	19, 773	29. 5	21, 518	27. 3	1, 744	8.8
送電・発変電・土木建築 情 報 通 信 工 事	15, 895	23. 7	20, 088	25. 5	4, 192	26. 4
空 調 管 工 事	6, 602	9.8	11, 365	14. 4	4, 762	72. 1
合 計	67, 142	100	78, 807	100	11, 664	17. 4

② 工事別完成工事高

期別	前第1四半期界	累計期間	当第1四半期累計期間		増	減
工事別	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	11, 585	35. 9	15, 022	36. 4	3, 436	29. 7
配電線工事	11, 245	34. 9	12, 859	31. 2	1,614	14. 4
送電・発変電・土木建築 情 報 通 信 工 事	6, 050	18.8	8, 983	21.8	2, 933	48.5
空 調 管 工 事	3, 367	10. 4	4, 386	10.6	1,019	30. 3
合 計	32, 248	100	41, 252	100	9, 003	27. 9

③ 工事別手持工事高

期別	前第1四半期会	計期間末	当第1四半期会	計期間末	増	減
工事別	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	68, 498	53. 3	68, 442	49. 5	△ 56	△ 0.1
配電線工事	15, 611	12. 2	18, 679	13. 5	3, 067	19. 7
送電・発変電・土木建築 情 報 通 信 工 事	28, 875	22.5	32, 453	23.5	3, 578	12.4
空 調 管 工 事	15, 508	12. 1	18,600	13. 5	3, 092	19. 9
合 計	128, 494	100	138, 176	100	9, 682	7. 5

④ 得意先別受注工事高

	期 別			前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		増	減	
得意先別		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)			
東	北	電	力	(株)	28, 999	43. 2	34, 251	43. 5	5, 251	18. 1
官		公		庁	4, 898	7. 3	2, 170	2. 7	△ 2,728	△ 55.7
_	般		民	間	33, 245	49. 5	42, 386	53.8	9, 141	27. 5
合				計	67, 142	100	78, 807	100	11, 664	17. 4

⑤ 得意先別完成工事高

	期 別			前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		増	減	
得意先別		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)			
東	北	電	力	(株)	13, 468	41.8	16, 664	40. 4	3, 196	23. 7
官		公		庁	2, 352	7. 3	2, 131	5. 2	△ 220	△ 9.4
_	般		民	間	16, 427	50. 9	22, 456	54. 4	6, 028	36. 7
合				計	32, 248	100	41, 252	100	9, 003	27. 9

⑥ 通期受注工事高及び完成工事高の予想 (平成27年4月1日~平成28年3月31日)

区別	受注工事	高	完成工事	高
工事別	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
屋内配線工事	71, 500	36. 7	74, 000	37.0
配電線工事	51, 500	26. 4	51, 500	25. 8
送電・発変電・土木建築 情 報 通 信 工 事	51,000	26. 1	53, 500	26.8
空 調 管 工 事	21, 000	10.8	21, 000	10.4
合計	195, 000	100	200, 000	100

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な 要因により異なる結果となることがあります。